

◆区政改革について

①改革に向けた区長の決意は。②「公共施設等総合管理計画(素案)」に対する区民の意見と修正点は。③区立保育園の今後の20園の委託の具体的な進め方について考えは。
[区長] ①ここに練馬区ありと胸を張れる自治体を創りたい。
[企画] ②委託・民営化等に多くの意見。スポーツ施設充実を明記。
[教育長] ③20園中10園の園名と実施時期を検討中。残る10園の検討にも着手。

◆平成29年度当初予算について

①来年度以降の区財政見通しは。②「区政改革計画」の取り組みで予算化された額等は。③基金はどの様な方針の下、活用を図るのか。
[区長] ①一層厳しい。
[副区長] ②約150事業の6割、約50億円。③中長期を見据えた財政負担に備え、新たに施設整備基金

◆区長の基本姿勢について

①平成29年度予算編成の基本姿勢は。②児童相談行政を都と共同の新事業とした理由と今後の事業展開、都からの財源確保は。③アクションプランを確実に実行し、社会状況の変化に対応した次期計画策定を。④区政改革の予算化の方針とその効果は。⑤議会改革に全力で取り組む。区政改革は区民の協力で将来世代に持続可能な体制づくりを。

◆区長 現在の区民の求めに

①現在の区民の求めに。②区民ニーズに的確に対応する取り組みを具体化。③区民サービスのさらなる向上と持続可能な財政運営の強化。④工夫を凝らし進める。

◆スポーツ振興について

①次回「ユニバーサルスポーツフェスティバル」の内容と展望は。②区内スポーツ施設の今後の整備予定は。③総合体育館改築は延期となっているが、今後の区の方針は。
[地域文化] ①開催日を2日に

進めよう、区民第一主義!

練馬区議会自由民主党 上野 ひろみ

◆光が丘地区の将来像について

①光が丘の明確な将来像に基づいて建て替え計画を要望するが、区への考えは。②光が丘駅2ルート目のバリアフリーの早期実現を。区への考えは。

◆女性視点での防災について

①次期地域防災計画に熊本地震での女性の視点からの教訓を反映せよ。②女性防災リーダーを育成し、防災フェア開催を。③家庭内備蓄等、在宅での避難生活準備の徹底を。④東京防災女性版活用を。

◆産婦健診の体制づくりを。

①区政改革計画で女性活躍推進を位置付け。②周知等で普及・拡大を図る。③対応を検討。④都の助成内容等注視し検討。⑤今後の研究成果待ち検討。⑥都等と情報共有し検討。

◆健康づくり施策について

①健康啓発グッズ配布で女性の健康週間周知を。②家庭血圧計、塩分計等の活用を。③健康管理アプリを構築し登録者を健康づくり推進委員に。④適応指導教室をさらに充実等。⑤今後ネットワーク強化。⑥効率的・効果的のシステムを調査研究。⑦国等の補助制度の動向注視し取り組む。

◆子育て支援について

①女性職員の職場環境等の取り組みは。②子育て支援バス導入を。③新生児聴覚検査助成を。④不妊検査助成を。⑤不育症治療助成を。

◆区立学校の適正配置について

①光四中の在校生が卒業するまでの支援強化を。②適正配置の基本的な考え方と、検討対象とする際の諸条件を明らかにし、区民に周知すべき。③学区の適正化は地域の実情を踏まえるべき。学区の見直しの基本的な考え方は。④学校の改築は可能な限り積極的に進めるべき。考えは。

◆文化芸術について

①区立美術館の大規模改修の検討状況と今後の進め方は。②現美術館長の実績評価と今後のあり方は。③70周年の文化芸術分野の記念事業の内容とプロデュース依頼者は。④新館の充実方法は。
[区長] ①展示室を拡充。独創的で優れた企画の舞台に相応しい場として整備。
[地域文化] ②現館長は区の文化芸術の振興に大きく寄与。新館長は幅広い人脈を持ちマネージメントにも優れた人材が望ましい。③体験型のアートイベント。一流アーティストからアイデアを募集し選定。④音楽体験ができるプレセミナー等。

◆中学校選択制について

①公教育の本質は。②生徒減少傾向の学校数と原因は。③魅力ある学校づくりの達成度は。④学校の特色・魅力づくり、活性化への支援と効果の実例は。⑤生徒減少校には優秀な部活指導者の招聘を。⑥学校事務職員の区職員化を。⑦教員人事は通常の異動基準を超えた配属を可能にすべき。

◆環境債の発行を。

①環境債の発行を。②70周年ロゴ入り太陽光発電式モバイルバッテリーを作り使用済み携帯電話と交換を。③回収後の電話はオレンジブック・パラリンピックのメダルへの再利用のため寄贈しては。④大型マンション建設では、周辺住民と同居者が同じみどりや育む等の取り組みを行っている。⑤官・民・地域が一体で歴史と未来が融合した街を創造する取り組みを。⑥70周年ゲーディングコンテストの充実と冒険の森への取り組みを。
[環境] ①幅広く検討。②回収の機会を増やす。検討。③事業への協力手法を検討。④緑化委員会等での地域資源を生かしたまちづくり等に関する意見を諸施策に生かせるよう検討。⑥区民が楽しめる企画にする。時期を失することなく用地を取得し着実に整備

◆環境・緑化について

①免許証の自主返納者にタクシー券の配布や自動制御システム改修補助を。②認知障害早期発見チェックリストの活用を。③自動車教習所に医療系専門職員の派遣を。
[土木] ①支援策を検討。②日本認知症予防学会と協議中。③区内教習所に配置を要請。

◆道路陥没対策について

①区道路陥没対策は。②下水道局と連携を。③路面下空洞調査の実施を。④地域防災計画に反映を。⑤修繕については関係機関との契約締結を。⑥調査結果と今後の計画をホームページで公表を。

◆健康

①対策の推進は重要。潜在的キャンペーン依存者は相談件数以上に存在。②区報等で周知。全保健相談所で随時受け未然防止に取り組む。③地域防災計画に道路の適切な維持管理の項目を設け、その中で空洞調査も位置付ける。④占用企業者と協定等締結。⑥ホームページ等で広く公表。

一般質問(要約)

◆平成29年度予算について

①区長の基本的考えのイメージは。②予算規模減少の理由と変更点は。③特別区財政調整交付金に関する考えは。④地方消費税交付金の減少原因は。⑤区独自の財源確保の取り組みは。⑥ふるさと納税の積極的取り組みを。⑦基金の目標設定は。⑧保育所の申し込み状況は。⑨区立幼稚園の活用で待機児童ゼロ対策を。⑩都の保育事業費の活用を。

◆区長 区民と手を携え豊かで美しいまち練馬を実現し、

未来の世代に引き継ぐ決意。
[企画] ②基金の見直し等。福祉・教育・子ども家庭費合計額は増。③区固有の財政需要を勘案し増額。④税制改正による。⑤さまざまな手法を活

◆災害対策について

①小規模単位の防災訓練実施を。②簡易水道消火装置の配備を。③避難拠点に生活用品と液体ミルクの備蓄を。④避難拠点の余剰物資の引き取りを。⑤「ぼうさい体操」を。⑥「ぼうさい体操」活用を。⑦期限切れが近い備蓄食品の配布やフードドライブ等活用を。

◆危険管理

①防災会等の意見聞き検討。②情報収集し研究。③協定業者等を活用し適時調

◆高齢運転者対策について

①免許証の自主返納者にタクシー券の配布や自動制御システム改修補助を。②認知障害早期発見チェックリストの活用を。③自動車教習所に医療系専門職員の派遣を。
[土木] ①支援策を検討。②日本認知症予防学会と協議中。③区内教習所に配置を要請。

◆文化芸術について

①区立美術館の大規模改修の検討状況と今後の進め方は。②現美術館長の実績評価と今後のあり方は。③70周年の文化芸術分野の記念事業の内容とプロデュース依頼者は。④新館の充実方法は。
[区長] ①展示室を拡充。独創的で優れた企画の舞台に相応しい場として整備。
[地域文化] ②現館長は区の文化芸術の振興に大きく寄与。新館長は幅広い人脈を持ちマネージメントにも優れた人材が望ましい。③体験型のアートイベント。一流アーティストからアイデアを募集し選定。④音楽体験ができるプレセミナー等。

◆中学校選択制について

①公教育の本質は。②生徒減少傾向の学校数と原因は。③魅力ある学校づくりの達成度は。④学校の特色・魅力づくり、活性化への支援と効果の実例は。⑤生徒減少校には優秀な部活指導者の招聘を。⑥学校事務職員の区職員化を。⑦教員人事は通常の異動基準を超えた配属を可能にすべき。

◆環境・緑化について

①免許証の自主返納者にタクシー券の配布や自動制御システム改修補助を。②認知障害早期発見チェックリストの活用を。③自動車教習所に医療系専門職員の派遣を。
[土木] ①支援策を検討。②日本認知症予防学会と協議中。③区内教習所に配置を要請。

◆道路陥没対策について

①区道路陥没対策は。②下水道局と連携を。③路面下空洞調査の実施を。④地域防災計画に反映を。⑤修繕については関係機関との契約締結を。⑥調査結果と今後の計画をホームページで公表を。

◆健康

①対策の推進は重要。潜在的キャンペーン依存者は相談件数以上に存在。②区報等で周知。全保健相談所で随時受け未然防止に取り組む。③地域防災計画に道路の適切な維持管理の項目を設け、その中で空洞調査も位置付ける。④占用企業者と協定等締結。⑥ホームページ等で広く公表。

区政70周年! 「魅力あるまちづくりを」

練馬区議会自由民主党 宮原 よしひこ

◆環境債の発行を。

①環境債の発行を。②70周年ロゴ入り太陽光発電式モバイルバッテリーを作り使用済み携帯電話と交換を。③回収後の電話はオレンジブック・パラリンピックのメダルへの再利用のため寄贈しては。④大型マンション建設では、周辺住民と同居者が同じみどりや育む等の取り組みを行っている。⑤官・民・地域が一体で歴史と未来が融合した街を創造する取り組みを。⑥70周年ゲーディングコンテストの充実と冒険の森への取り組みを。
[環境] ①幅広く検討。②回収の機会を増やす。検討。③事業への協力手法を検討。④緑化委員会等での地域資源を生かしたまちづくり等に関する意見を諸施策に生かせるよう検討。⑥区民が楽しめる企画にする。時期を失することなく用地を取得し着実に整備

◆環境・緑化について

①免許証の自主返納者にタクシー券の配布や自動制御システム改修補助を。②認知障害早期発見チェックリストの活用を。③自動車教習所に医療系専門職員の派遣を。
[土木] ①支援策を検討。②日本認知症予防学会と協議中。③区内教習所に配置を要請。

◆道路陥没対策について

①区道路陥没対策は。②下水道局と連携を。③路面下空洞調査の実施を。④地域防災計画に反映を。⑤修繕については関係機関との契約締結を。⑥調査結果と今後の計画をホームページで公表を。

◆文化芸術について

①区立美術館の大規模改修の検討状況と今後の進め方は。②現美術館長の実績評価と今後のあり方は。③70周年の文化芸術分野の記念事業の内容とプロデュース依頼者は。④新館の充実方法は。
[区長] ①展示室を拡充。独創的で優れた企画の舞台に相応しい場として整備。
[地域文化] ②現館長は区の文化芸術の振興に大きく寄与。新館長は幅広い人脈を持ちマネージメントにも優れた人材が望ましい。③体験型のアートイベント。一流アーティストからアイデアを募集し選定。④音楽体験ができるプレセミナー等。

◆中学校選択制について

①公教育の本質は。②生徒減少傾向の学校数と原因は。③魅力ある学校づくりの達成度は。④学校の特色・魅力づくり、活性化への支援と効果の実例は。⑤生徒減少校には優秀な部活指導者の招聘を。⑥学校事務職員の区職員化を。⑦教員人事は通常の異動基準を超えた配属を可能にすべき。

◆環境・緑化について

①免許証の自主返納者にタクシー券の配布や自動制御システム改修補助を。②認知障害早期発見チェックリストの活用を。③自動車教習所に医療系専門職員の派遣を。
[土木] ①支援策を検討。②日本認知症予防学会と協議中。③区内教習所に配置を要請。

◆道路陥没対策について

①区道路陥没対策は。②下水道局と連携を。③路面下空洞調査の実施を。④地域防災計画に反映を。⑤修繕については関係機関との契約締結を。⑥調査結果と今後の計画をホームページで公表を。

◆健康

①対策の推進は重要。潜在的キャンペーン依存者は相談件数以上に存在。②区報等で周知。全保健相談所で随時受け未然防止に取り組む。③地域防災計画に道路の適切な維持管理の項目を設け、その中で空洞調査も位置付ける。④占用企業者と協定等締結。⑥ホームページ等で広く公表。

◆危険管理

①防災会等の意見聞き検討。②情報収集し研究。③協定業者等を活用し適時調

◆高齢運転者対策について

①免許証の自主返納者にタクシー券の配布や自動制御システム改修補助を。②認知障害早期発見チェックリストの活用を。③自動車教習所に医療系専門職員の派遣を。
[土木] ①支援策を検討。②日本認知症予防学会と協議中。③区内教習所に配置を要請。

◆道路陥没対策について

①区道路陥没対策は。②下水道局と連携を。③路面下空洞調査の実施を。④地域防災計画に反映を。⑤修繕については関係機関との契約締結を。⑥調査結果と今後の計画をホームページで公表を。

◆健康

①対策の推進は重要。潜在的キャンペーン依存者は相談件数以上に存在。②区報等で周知。全保健相談所で随時受け未然防止に取り組む。③地域防災計画に道路の適切な維持管理の項目を設け、その中で空洞調査も位置付ける。④占用企業者と協定等締結。⑥ホームページ等で広く公表。

◆危険管理

①防災会等の意見聞き検討。②情報収集し研究。③協定業者等を活用し適時調

◆環境債の発行を。

①環境債の発行を。②70周年ロゴ入り太陽光発電式モバイルバッテリーを作り使用済み携帯電話と交換を。③回収後の電話はオレンジブック・パラリンピックのメダルへの再利用のため寄贈しては。④大型マンション建設では、周辺住民と同居者が同じみどりや育む等の取り組みを行っている。⑤官・民・地域が一体で歴史と未来が融合した街を創造する取り組みを。⑥70周年ゲーディングコンテストの充実と冒険の森への取り組みを。
[環境] ①幅広く検討。②回収の機会を増やす。検討。③事業への協力手法を検討。④緑化委員会等での地域資源を生かしたまちづくり等に関する意見を諸施策に生かせるよう検討。⑥区民が楽しめる企画にする。時期を失することなく用地を取得し着実に整備

◆環境・緑化について

①免許証の自主返納者にタクシー券の配布や自動制御システム改修補助を。②認知障害早期発見チェックリストの活用を。③自動車教習所に医療系専門職員の派遣を。
[土木] ①支援策を検討。②日本認知症予防学会と協議中。③区内教習所に配置を要請。

◆道路陥没対策について

①区道路陥没対策は。②下水道局と連携を。③路面下空洞調査の実施を。④地域防災計画に反映を。⑤修繕については関係機関との契約締結を。⑥調査結果と今後の計画をホームページで公表を。

◆健康

①対策の推進は重要。潜在的キャンペーン依存者は相談件数以上に存在。②区報等で周知。全保健相談所で随時受け未然防止に取り組む。③地域防災計画に道路の適切な維持管理の項目を設け、その中で空洞調査も位置付ける。④占用企業者と協定等締結。⑥ホームページ等で広く公表。

◆危険管理

①防災会等の意見聞き検討。②情報収集し研究。③協定業者等を活用し適時調

◆高齢運転者対策について

①免許証の自主返納者にタクシー券の配布や自動制御システム改修補助を。②認知障害早期発見チェックリストの活用を。③自動車教習所に医療系専門職員の派遣を。
[土木] ①支援策を検討。②日本認知症予防学会と協議中。③区内教習所に配置を要請。

◆道路陥没対策について

①区道路陥没対策は。②下水道局と連携を。③路面下空洞調査の実施を。④地域防災計画に反映を。⑤修繕については関係機関との契約締結を。⑥調査結果と今後の計画をホームページで公表を。

◆健康

①対策の推進は重要。潜在的キャンペーン依存者は相談件数以上に存在。②区報等で周知。全保健相談所で随時受け未然防止に取り組む。③地域防災計画に道路の適切な維持管理の項目を設け、その中で空洞調査も位置付ける。④占用企業者と協定等締結。⑥ホームページ等で広く公表。

◆危険管理

①防災会等の意見聞き検討。②情報収集し研究。③協定業者等を活用し適時調

◆高齢運転者対策について

①免許証の自主返納者にタクシー券の配布や自動制御システム改修補助を。②認知障害早期発見チェックリストの活用を。③自動車教習所に医療系専門職員の派遣を。
[土木] ①支援策を検討。②日本認知症予防学会と協議中。③区内教習所に配置を要請。

◆平成29年度予算編成について
 ① 経常的予算の費用対効果の検証と歳入歳出両面からの財政改革を。② 行政改革組織の中でアウトカム指標を活用してPDCAを回していく予算管理を。

◆区長 ①平成29年度予算案は改革をさらに進めるもの。②費用対効果等の分析を行い、必要に応じ見直す。③より実効性の高い評価制度を検討し予算編成に生かす。

◆としまえんの今後について
 ① 練馬城址公園の整備に向けた東京都との折衝状況は。② 総合体育館をとしまえんの中へ移転しては。

◆都市農業振興について
 ① 練馬城址公園整備計画に係る情報連絡会を立ち上げた。区の要望が反映されるよう都と調整を図る。② 現在地以外の移転可能性を検討。

◆区長の基本姿勢について
 ① 区民に負担を強いられるのではなく、花火フェスタ等を見直し、区民の苦しみや子ども、高齢者の実態に即した予算編成を。② 20年間で労働者の平均賃金が56万円減少し、中間層の疲弊が深刻。貧困層と合わせ中間層支援を経済政策の基本に。③ 住宅リフォーム助成制度やゼロ金利融資、プレミアム付き商品券等実績のある施策を実施せよ。

◆区長 ①区民の苦しみを考えていない等の指摘は何を根拠としているのか理解できない。② 来年度予算も子ども・高齢者等の分野で新規事業を数多く予算化。③ 経済政策は国が総合的に進めるべき。④ プレミアム付き商品券等は、現在の経済状況で実施する必要はない。住宅リフォーム助成制度は実施する考えはない。

◆区長 ①流動的な要素があり引き続き待機児童の把握に努める。② 都は保育士等キャリアアップ補助事業等を創設。賃金台帳等で給与の引き上げも確認。③ 本年4月の入園状況等を踏まえ適切に取り組む。

◆国民健康保険について
 ① 平均の値上げ幅はここ5年で最大の7千252円で区民へ働きかける。⑤ 情報交換の場を設ける等支援。

◆国民健康保険について
 ① 平均の値上げ幅はここ5年で最大の7千252円で区民へ働きかける。⑤ 情報交換の場を設ける等支援。

魅力ある練馬に向け、農業と福祉の連携を

練馬区議会民進党・無所属クラブ 石黒 たつお

◆練馬区都市農業70年を迎えて区長の所見は。② 都市農業保全に向けた国への要望の状況は。③ 都市農家と飲食店が連携できる環境整備を。④ 生産緑地法改正後に農園レストランの整備を。⑤ 都市農家と障害者福祉作業所が連携し、ジャム、ドライフルーツ等の加工食品づくりを。

◆都市農業 ① 農地と農業を守り発展させ次世代に引き継ぐことが重要な責務。② 国は要望を受け、生産緑地法改正に向け準備。さらに働きかける。③ 直接交渉できる機会が増えるよう工夫・検討。④ 国が設置を可能とする方向で準備。さらに国との連携を強化する。

◆保育園待機児解消について
 ① 1次選考時点での待機児を1千531名と計算。4月以降の待機児解消の見直しは。② さらに保育士の処遇改善支援を都に求めよ。③ 詰め込みではなく、認可保育所を軸として、就学前人口の50%まで保育園を増やす目標を。

◆高年齢者への就業支援について
 ① 国に見直しを求めるとは。② 実態調査を踏まえ第7期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画で定める。③ 今後も働きかける。

◆公共交通空白地域改善計画について
 ① 空白地域改善に向け、バス事業者への支援をせよ。② みどりバスの30分1便運行の実現を。③ 利用者配慮しながら駅を起点に空白地域を循環する路線を見直しを。

◆高齢者施設について
 ① 国に見直しを求めるとは。② 実態調査を踏まえ第7期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画で定める。③ 今後も働きかける。

◆国民健康保険について
 ① 平均の値上げ幅はここ5年で最大の7千252円で区民へ働きかける。⑤ 情報交換の場を設ける等支援。

◆国民健康保険について
 ① 平均の値上げ幅はここ5年で最大の7千252円で区民へ働きかける。⑤ 情報交換の場を設ける等支援。

一般質問(要約)

練馬区議会公明党 西野 こういち

◆地域医療の充実について
 ① 高野台新病院整備や地域包括ケア病棟転換支援等の経緯と理由は。② 新病院には慢性期病床と外来通院対応を。③ 大型総合病院に特色と強みを持たせた高度医療整備を。

◆歩行喫煙について
 ① 東京オリンピック・パラリンピックを契機に喫煙禁止地区を指定していく考えは。② 蒸気たばこの取り扱い。③ 駅前喫煙所の吸い殻もリサイクルを。

◆高齢者施設について
 ① 国に見直しを求めるとは。② 実態調査を踏まえ第7期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画で定める。③ 今後も働きかける。

◆公共交通空白地域改善計画について
 ① 空白地域改善に向け、バス事業者への支援をせよ。② みどりバスの30分1便運行の実現を。③ 利用者配慮しながら駅を起点に空白地域を循環する路線を見直しを。

◆国民健康保険について
 ① 平均の値上げ幅はここ5年で最大の7千252円で区民へ働きかける。⑤ 情報交換の場を設ける等支援。

◆国民健康保険について
 ① 平均の値上げ幅はここ5年で最大の7千252円で区民へ働きかける。⑤ 情報交換の場を設ける等支援。


ご利用ください
「声の区議会だより」と「点字版区議会だより」を
 発行しています

区内にお住まいの目の不自由な方を対象に、本紙の内容を録音した「声の区議会だより」と点訳した「点字版区議会だより」を年4回発行し、希望する方に無料でお送りしています。

「声の区議会だより」は、カセットテープ版とデジター版(CD-R)の2種類があります。

ご希望の方は、区議会事務局調査係までお知らせ下さい。

なお、「声の区議会だより」は、区議会ホームページでもお聞きになれます。ぜひご利用ください。



※デジター版…カセットテープに代わるデジタル録音図書の国際標準規格。

問い合わせ 区議会事務局調査係 03-5984-4736

◆地域医療の充実について
 ① 高野台新病院整備や地域包括ケア病棟転換支援等の経緯と理由は。② 新病院には慢性期病床と外来通院対応を。③ 大型総合病院に特色と強みを持たせた高度医療整備を。

◆歩行喫煙について
 ① 東京オリンピック・パラリンピックを契機に喫煙禁止地区を指定していく考えは。② 蒸気たばこの取り扱い。③ 駅前喫煙所の吸い殻もリサイクルを。

◆高齢者施設について
 ① 国に見直しを求めるとは。② 実態調査を踏まえ第7期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画で定める。③ 今後も働きかける。

◆公共交通空白地域改善計画について
 ① 空白地域改善に向け、バス事業者への支援をせよ。② みどりバスの30分1便運行の実現を。③ 利用者配慮しながら駅を起点に空白地域を循環する路線を見直しを。

◆医療介護の充実で住みやすさNo.1の練馬を
 練馬区議会公明党 西野 こういち

◆高齢者施設について
 ① 国に見直しを求めるとは。② 実態調査を踏まえ第7期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画で定める。③ 今後も働きかける。

◆公共交通空白地域改善計画について
 ① 空白地域改善に向け、バス事業者への支援をせよ。② みどりバスの30分1便運行の実現を。③ 利用者配慮しながら駅を起点に空白地域を循環する路線を見直しを。

◆医療介護の充実で住みやすさNo.1の練馬を
 練馬区議会公明党 西野 こういち

◆高齢者施設について
 ① 国に見直しを求めるとは。② 実態調査を踏まえ第7期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画で定める。③ 今後も働きかける。

◆公共交通空白地域改善計画について
 ① 空白地域改善に向け、バス事業者への支援をせよ。② みどりバスの30分1便運行の実現を。③ 利用者配慮しながら駅を起点に空白地域を循環する路線を見直しを。

◆委託化・民営化について
 ①これまでの取り組みの
 評価は。②職員として担うべ
 き役割について所見は。

◆区政改革
 ①区民雇用の創出
 や地域の活性化等の成果を上
 げた。②政策の企画立案能力
 や地域団体、区民と協働して
 まちづくりを進めるコーディネ
 ーター力が求められる。

◆災害時の情報通信について
 ①さまざまな情報システ
 ムが存在することの広報・周
 知に関して現状と問題点は。
 ②情報伝達の迅速性を高める
 SNS活用の取り組みは。③
 情報弱者に対する取り組みは。

◆危機管理
 ①区報等で周知
 多様な手段を最大限活用し、
 正確な情報を迅速に伝える体
 制整備が課題。②台風やゲリ
 ラ豪雨時にツイッターやフェ
 イスブックを活用。さらなる
 活用を検討。③防災無線自動

◆区長の基本姿勢について
 ①横田基地の機能強化と
 オスプレイの配備中止を求め
 よ。②国の辺野古新基地建設
 の強行に対する見解は。

◆総務
 ①②国防上の課題。区
 は意見を言う立場にない。

◆公共施設等総合管理計画都
 市インフラ編について
 ①震災対策は都市計画道
 路の整備優先でなく耐震化等
 で。②補助133号線は向山側の
 高低差も課題、防災公園に資
 する構造となるのか。③財政
 難は道路整備見直しで対応を。
 ◆技監
 ①整備の遅れで区民の
 生命等を危険にさらしてはな
 らず整備は不可欠。②地形等
 調査し構造等詳細に検討。③
 道路整備費は全体の1%。財
 政圧迫との指摘はあたらな

◆学校統廃合について
 ①教育は財政論より米百
 俵の精神で力尽くせ。②光四

音声応答サービスや携帯への
 緊急速報メール等を整備。
 ◆区政における人工知能活用
 について
 ①人工知能型教材の開発など
 あらゆる分野で幅広い活用
 が進んでいる。人工知能活用
 に関し、新たな情報戦略の
 策定に向けてどう対処するのか。

③退院準備の支援や、物忘れ
 が気になった時の医師の紹介
 をどのように行っているのか。
 ◆区長
 ①地域包括ケアシステ
 ムの早期確立を目指す。副区長
 ②在宅療養推進協議会です
 事例検討会や研修等を実施。
 ③高齢者相談センターに医
 療・介護連携推進員を配置し、

医療・介護の連携で 地域包括ケアの実現を

練馬区議会民進党・無所属クラブ 藤井 ともり

◆企画 データ利活用の基盤整
 備と人口知能等先端技術の調
 査・研究に積極的に取り組む。
 ◆医療・介護の連携について
 ①住み慣れた地域で人生
 の最期を迎えられるよう在宅
 医療と介護の一体的な提供が
 求められる。所見は。②医師
 会との在宅医療や訪問診療等
 の協働体制が重要。所見は。

◆中閉校は文科省手引きにも
 反する。誤り認めよ。③過小
 規模校の教育環境を悪いとす
 る根拠は。④少人数教育こそ
 推進を。
 ◆教育振興
 ①良好な教育環境
 で学び成長できるように進める。
 ②説明会8回開催し考え方を
 示した。手引きに抵触とは考

◆障がい者の地域生活を支える
 体制の強化を
 日本共産党練馬区議団 やくし 辰哉

えていない。③学習面等で指
 導の選択肢が狭まる等制約生
 じる。④過小規模校の問題は
 少人数教育では解消しない。
 ◆委託・民営化について
 ①なぜ最適な手法が民営
 化なのか。②福祉施設や図書
 館の委託・民営化はやめよ。
 ③保育園の委託・民営化は保
 育の質下がる。撤回を。④ケ

庭自立応援プロジェクトを開
 始。子どもの利益に十分配慮
 ②新設のひとり親家庭支援係
 で離婚前の相談に対応。都等
 と連携する等支援体制を強化
 ◆高野台運動場について
 ①医療環境の整備につな
 がるため活用はやむを得ない
 が、野球場および庭球場利用
 者が、スポーツ活動にいそし
 むことのできる環境の充実を。
 ②スポーツ施設の適正とは言
 えない利用状況を耳にする。
 予約システムについて早急に
 実態の解明を進めるべき。

一般質問(要旨)

◆区政の問題点について
 ①前川区政が始まり3年
 が経過。一定の結論を出すべ
 き時期。特別区債現在高が毎
 年増加しているが具体的説明
 を求める。②「行政とは改革
 なり」等のキャッチフレーズ
 によるイメージ区政は、具体
 的に確立、運営されている政
 策がほとんど見られない。い
 かなる行政・政策を行うのか
 ③「みどりの風吹くまちビジ
 ヨン」戦略計画等、区民が理
 解に苦しむキャッチフレーズ
 の羅列ばかり。農地の減少が
 激しく、コンクリートのマン
 ション、ビルが乱立し続ける
 練馬を「みどりの風吹くまち
 ビジョン」等と呼ぶことが適
 当か。④区報の紙面も力カカ
 ナ外国語による表現ばかりで

◆高年齢区民が理解できない。
 ◆福祉行政における問題点
 ①起債は後年度負担に
 十分配慮しながら発行。起債
 残高は16億円増えたが、基金
 現在高は115億円の増加。懸念
 には及ばない。②③ビジョ
 ンは区政が直面する重要課題に
 ついて総合的・体系的に施策
 を示し、具体的な取り組みを
 示す。務の執行。成年後見制度の適
 用は法律に基づいた適切な行
 為と認識。
 ◆前川区長による不正事件
 都職員再就職規定違反
 都負担の84億円を支払った取
 り組みを着実に進めている。
 指摘は当たらない。区長室
 ④一般化していない外来語の
 使用は避けている。わかりに
 くいカタカナ語を使用してい
 る事実はない。
 ◆土地売買等に一切関
 与していない。再就職を決
 定するのは人事当局。区長の
 再就職は基準に基づき実施し
 ており問題ないとは回答。
 ◆医療政策遅れ具体性なし
 開業医は医療政策の恩恵
 を受けていない。開業医によ
 る高齢者医療等、患者と身近
 に接し、治療を行うことができ
 る医療を大切にすべき。

◆地域医療 医療・介護の連携
 事業等、開業医との連携があ
 って初めてできる事業を多岐
 にわたり実施。全国でも、最
 も医療施策に力を入れている
 自治体と認識。
 ◆光四中廃校問題について
 ◆不登校・いじめ等、保護
 者や生徒との対話説明が不足
 話し合いを行う対策が必要だ
 ◆教育振興 対応方針案につい
 ては、保護者等に説明会を計
 8回開催し、適正配置の考え
 方を示した。説明等が不足と
 の指摘は当たらない。

◆会派名称の変更
 「練馬区議会自由民主党・無所
 属」は、平成29年2月6日付けで、
 会派の名称を変更しました。
 (新名称)
 「練馬区議会自由民主党」
 ◆会派の結成
 むらまつ一希議員とおしま紘平
 議員は、平成29年2月6日付け
 で、「都民ファーストの会練馬区
 議団」を結成しました。
 高松さとし議員は、平成29年2
 月6日付けで、「大改革自民」を
 結成しました。
 ◆委員数の変更
 会派構成員の変更に伴い、平成
 29年2月6日付けで、議会運営委
 員会の委員数が定員17名(欠員3
 名)に変更となることに、高松
 さとし委員が辞任しました。

◆定例会の開催予定
 次回の定例会は、
 6月9日(金)から
 開催する予定です。

◆傍聴受付
 * 本会議
 西庁舎9階の傍聴席入口
 * 委員会
 西庁舎5階の議会事務局
 ※本会議、各委員会の開催日時
 等の詳細は、電話等でお問
 い合わせいただくか、ホームペ
 ージでご確認ください。



平成つつじ公園のつつじ